

第2期中部知的財産戦略推進計画(概要)

参考1

“知的財産で、世界に飛躍する中部”

～知財を要とする経営の革新を通じて国際競争力を促す～

第1期推進計画

基本方針

- ・意欲ある中小企業を支援
- ・踏み込んだ支援
- ・地域の強みの活用
- ・連携とネットワーク

戦略1「中小企業の支援と産学連携の促進」

- (1) 企業のニーズや取組段階に応じたきめ細かな支援の実施
- (2) 地域の知恵を活用した支援の実施
- (3) 企業が理解しやすい資料を用いた産学連携の促進
- (4) 大学の知的財産管理体制構築に対する支援

戦略2「デザイン・ブランドの振興」

- (1) 企業におけるデザイン・ブランドへの取組の促進
- (2) 地域ブランドの振興

戦略3「知財マインドの向上」

- (1) 知的財産に関する総合的な啓発イベントの実施
- (2) 草の根的な普及啓発活動の実施
- (3) 児童・生徒やその指導者に対する啓発

戦略4「支援インフラの整備」

- (1) 知財関連機関のネットワーク形成を図る場の創設
- (2) 知財関連情報へのアクセスの迅速化
- (3) 金融機関との連携による支援機能の拡充

第1期推進計画の課題

- ・業種・業態に応じた方策の実施
- ・専門人材の育成・確保
- ・デザイン・ブランドへの関心向上策の充実
- ・効率的な施策普及方策の実施
- ・地域の特徴を踏まえた支援環境の整備

第2期中部知的財産推進計画基本方針

1. 意欲ある中小企業等への支援

- ・先端的プロジェクトに対する支援
- ・環境・エネルギー等の技術を活かし海外展開を進める企業に対する重点化支援

2. 企業のグローバル化に対応した支援

地域中小企業の底上げ支援

3. 業種・地域の特性を伸ばす支援

4. ソフトパワー産業への取組に向けた支援

5. 地域知財戦略を担う人材の育成

中部地域の産業経済を取り巻く環境の変化

- ・資源価格の急激な変動
- ・世界経済の景気悪化
- ・将来への不安感の高まり



- ・地域の強みを活かし、ピンチをチャンスに転換する
- ・企業の強みを活かした異業種・異分野への進出を促進する

世界経済を見据えた中部の知財戦略の方向性

- ・環境・エネルギーをはじめ地域の強みを活かした分野進出への支援
- ・世界をにらんだ知的財産戦略の強化
- ・地域発イノベーション創出の加速化
- ・ソフトパワーを生み出す産業の育成・振興

～地域発イノベーションの促進、国際競争力の強化に向けた、中部地域の将来像～

モノづくり拠点の充実 世界展開	イノベーションの創出 知的財産の権利化	知財マインドの向上 創造人材の育成	情報の共有 多様化する企業ニーズへの対応
(1)企業 ・知財担当者の存在 ・「三位一体の経営」の浸透 ・デザインを重視した製品開発	(2)大学・研究機関 ・産学の橋渡しをするコーディネータの拡充 ・活発な共同研究の推進	(3)市民 ・「本物」を選ぶ意識の普及 ・若年層での発明・工夫への積極的な取組向上	(4)行政・支援機関、専門人材 ・知財戦略支援人材の育成促進 ・連携の広域的ネットワークの形成

新たに取り組む支援のポイント

第2期中部的知的財産推進計画基本方針

1. 意欲ある中小企業等への支援

- ・先端的プロジェクトに対する支援
- ・環境・エネルギー等の技術を活かし海外展開を進める企業に対する重点化支援

2. 企業のグローバル化に対応した支援

地域中小企業の底上げ支援

3. 業種・地域の特性を伸ばす支援

4. ソフトパワー産業への取組に向けた支援

5. 地域知財戦略を担う人材の育成